

新漢和
辭典

諸橋轍次・渡辺末吾
鎌田正・米山寅太郎 著

新漢和辭典

改訂版

大修館書

部首索引

一	冂	八	入	儿	人 亻	上	二	丁	乙	丿	丨	一	
一〇六	一〇五	九	九	九	五	四	四	四	七	四	三	三	一
	又	厶	厂	冂	卜	十	匕	勺	力	冫	刀	口	几
	一〇八	一〇六	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	一〇〇	九九	九八	九七	九六	九五	九四
工	川	山	中	尸	九	小	寸	宀	子	女	大	夕	夕
二七六	二七五	二六九	二六九	二六五	二六二	二五九	二五五	二四二	二二七	二二六	二〇九	二〇六	二〇四
卩	辶	艸	豸	彳	扌	扌	彳	彳	弓	弋	冫	广	么
八	八七	六九七	五四	四七	三三	三五	三四	三三	二九	二七	二九	二五	二九
歹	止	欠	木	月	日	无	方	斤	斗	文	支	支	手
四六一	四五六	四三三	四一九	四〇四	三六四	三六四	三六一	二七九	二七六	二七六	二六九	二六六	二四〇
禾	王	犬	牛	牙	片	爻	父	爪	心	火	水	气	氏
五九九	五五一	五四三	五四〇	五九	五九	五七	五七	五六	五九	五三	四一	四〇	四九九
目	皿	皮	白	夂	疒	疒	田	用	生	甘	瓦	瓜	玉
五八三	五八〇	五八〇	五七六	五七四	五七〇	五六九	五六四	五六四	五六二	五六二	五六〇	五六〇	五五一
													玄
													王
													辶
													艸
													老
													六七八

羊	网 元网 門	缶	糸	米	竹	六画	衤	囗	牙	水	立	穴	禾	内	示 示 示	石	矢	矛
六三	六九	六八	六八	六四	六二		七五	六九	五九	四一	六九	六五	六六	六六	五九	五三	五一	五一
虫	虍	艸 艸 艸	色	艮	舟	舛 舛	舌	白 白	至	自	臣	肉	聿	耳	耒 耒	而	老 老	羽
七三	七〇	六九	六六	六五	六三	六三	六三	六二	六〇	六八	七五	六八	六七	六三	六二	六一	六八	六五
車	身	足	走	赤	貝	豸	豕	豆	谷	言	角	見	臣	七画	酉	衣	行	血
八二	八四	八〇	八〇	八三	七三	七二	七〇	七八	七八	七三	六二	七五	七五		七五	七五	七二	七二
青	雨 雨	隹	隶	阜 阜	門	長	金	八画	麦	舛	白	里	采	酉	邑 邑	走 走	辰	辛
九八	九三	八九	八九	八七	八〇	八七	八一		九六	六三	六一	八五	八五	八四	八四	八七	八六	八五
高	骨	馬	十画	香	首	食 食	飛	風	頁	音	韭	韋 韋	革	面	九画	齊 齊	食 食	非
九四	九四	九三		九三	九三	九七	九六	九三	九六	九六	九五	九四	九二	九二		九八	九七	九二
黍	黃 黃	龜 龜	黑 黑	黃 黃	麻 麻	麥 麥	鹿	鹵	鳥	魚	十一画	龍 龍	鬼	鬲	鬯	鬥	彭	
九七	九七	九三	九二	九七	九六	九六	九六	九六	九五	九五		九八	九四	九四	九四	九四	九六	
龠	十七画	龜 龜	龍 龍	十六画	齒 齒	十五画	齊 齊	鼻 鼻	十四画	鼠	鼓	鼎	鼈	十三画	齒 齒	黼 黼	黑 黑	
九三		九三	九〇		九七	九八	九七	九七		九七	九六	九五	九五		九七	九五	九二	

序

さき出版した諸橋轍次著「大漢和辞典」十三巻は、主として専門の學術研究に役だてることを目的としたものであるが、これとは別個に、中学校・高等学校の学習および一般社会の読書人に適応する、簡明にして使いやすい漢和辞典を作つてほしいという強い要望が各方面から寄せられた。そこでこの要望にこたえるため、大漢和辞典に基づき、さらに現行の中学校・高等学校の国語漢文関係の各種教科書を詳細に調査するとともに、一般読書人の必要面をも考慮して新たに編集したのが、この新漢和辞典である。

本辞典の編集に当たつては、漢字漢語を、上記の必要性に依じて、できるだけ豊富に収載するとともに、新字体に適應する部首の立て方や漢字の配列等に新工夫をこらして使いやすいものとし、また、特に読み方や解釈の面に主力を注ぎ、現代かなづかいを用いて明快かつ懇切なものとした。新しい時代の要請にこたえる漢和辞典として一世紀元を画するものと信じ、中学校・高等学校の学習者はもちろん、広く一般社会

の方々の利用を期待する次第である。

なお、本辞典の編集と校正に当たり、大修館書店編集部の水野明路・三浦勝利の両氏、ならびに大谷武男・大竹修一・片寄鈴枝・菅野礼行・田部井文雄・望月真澄諸氏の御協力を煩わしたことに對し、深い感謝の意を表するものである。

昭和三十八年二月

諸橋 徹次
渡辺 末吾
鎌田 正
米山 寅太郎

改訂の序

新漢和辞典を出版してから、早くも四年有余の星霜が経過した。この間、広く修学にいそしむ学生諸君はもとより、一般社会人座右の辞典として、多数の方々から圧倒的好評を博してまいったことは、まことに感激にたえないところであると同時に、しかも本辞典に対する好意的な要望の数々をいただいたことは、最も感謝にたえない次第である。そこで、各位の要望にこたえ、より完備し、より使用し易い漢和辞典の完成を目指し、三年有余の歳月を費し、一大改訂を加えて面目を一新し、ここに改訂版を出版する運びに到った。

今般改訂を加えた内容について主要な点を述べると、その第一は、新たに親字を増加しその解説の充実を図ったことである。従前掲載するところの親字総数は八千余字であったが、今回はさらに読書修学上、ぜひ必要と思われるもの六百字を増加してその充実を図るとともに、一般に通用されている俗字・異字をも加え、総数八千八百字を取載した。さらに親字の解説において、漢音・呉音の別を広く明らかにするとともに、新たに韻目を示して漢詩の読解や作法に資し、あるいは、中国音を加えて隣邦中国の現代音を示し、さらに当用漢字・人名用漢字等には尽く解字を添えて漢字の構成を体系的に説明し、それらの漢字の名乗や難訓をも併記して、言語生活への理解に資した。また、現在使用されている漢字については、国立国語研究所の調査発表を参考として、その頻度数によってグレードを標記し、漢字習得の参考に供した。

改訂の第二は、熟語を増加し、その出典を明示したことである。従前収めるところの熟語は約五万余、今回はさらに人名・書名等の百科項目をも含めて、四千語を加えてその充実を図るとともに、重要語彙の出典を明示し、引用詩文の難解なものには、その読み方を添えて理解の便を図った。また、さし絵を新たに加えて、よりいっそう理解し易いように工夫した。

第三は、部首の改変を試みて、漢字をいっそう引き易くしたことである。従来の漢和辞典は、多くは康熙字

典の部首を踏襲しているが、新字体の漢字を引く場合、著しく不便を感じるものが少なくない。さればさきの新漢和辞典においても、すでに若干の工夫と改変を試みたが、今回はさらにその徹底化を図った。漢字がより引き易いものとなったことを確信する。

第四は、付録の充実を図り、広く漢字・漢文と東洋文化との理解に資したことである。従前の付録に合わせ、新たに同訓異義・漢字・漢文・漢詩に関する解説、中国学芸年表・服飾図・中国歴史地図等十二種を増加して、その内容を充実させた。なお、索引についても新しい工夫を加えて、利用に遺憾なきを期した。

これを要するに、本改訂版は、さきの新漢和辞典に比して、その内容を一新し、より完備し、より使用し易い辞典となったことを確信する。およそ言語文化における漢字・漢語の理解と修得とは、わが国民にとって最も緊要なことである。本辞典により、漢字・漢語の理解と修得を効果的に高め、東洋文化の理解と新文化の創造のために、大いに活用されんことを切望してやまない。

なお、本辞典の改訂に当たり、大修館書店編集部の小池勝利氏はじめ安達ヒロミ・後藤すみえ両氏ならびに鶴沢滋子氏の献身的努力に対し、深甚の謝意を表する次第である。

昭和四十二年一月

著者

凡例

1 本辞典は、中学校・高等学校および大学の学生の漢字学習に、漢字の形・音・義について正確な知識を与え、かつ、ひろく一般読書人の用字・用語・読解に十分に参照しうる漢和辞典として編纂したものである。

収録範囲

2 本辞典は、現在一般に用いられている漢字約三千字を中心とし、さらに高等学校の各種教科書や、日本および中国の主要な古典の用字・用語の調査を行ない、親字（見出し漢字）総数八千六百字、熟語五万五千余を精選収録した。
 なお、参考として掲げた異体字（略字・俗字など）も総画索引で引けるようにしたので、実質約八千八百字の漢字がわかるようになっている。

3 熟語は、漢語を中心として採録したが、和語も必要に応じて採録した。また、一般の熟語のほか、有名な漢詩・漢文・格言・故事や人名・地名・書名などの百科项目的な語もできるだけ採録した。

親字の字体

4 親字は、なるべく正字を掲げるようにしたが、一般に用いられている略字や俗字なども広く採録した。
 5 当用漢字の字体は、当用漢字字体表（昭和二十四年四月二十八日、内閣訓令第一号）により、その他の漢字は、「大漢和辞典」（全十三巻、昭和三十年、諸橋徹次著、大修館書店刊）によった。当用漢字の字体と従来の字体（旧字体）が異なる場合は、下方に従来の字体を掲げた。

5【亜】^ア — 【亞】^ア

7 略字・俗字・古字・同字・当用漢字の旧字体などを親字として掲げる場合には、次の様に記し、（ ）内の↓印以下に参照する頁数を示した。

5【佛】^{フツ} 仏の旧字体。（↓五）

7【奇】^キ 奇の俗字。（↓三三）

親字の排列と引き方

8 親字の排列は、部首順に、同部首内では画数順に、同画数内では字音によって五十音順に行ない、国字は同画数の末尾においた。

9 部首の排列は「康熙字典」によったが、検索の便をはかつて、次の点に新たな工夫を加えた。

イ ㄷとㄷ、父と父、日と日、月と月（日月の月と肉月𠂇）の部首が、当用漢字の字体では区別がなくなったので、併合した。ただし、従来の所属部首を親字の下に記して、区別を明示した。

2【肌】^ニ 日キ 因 ji
 2【有】^{ユウ} ユウ、ウ

ロ 刀と刀、心と心、手と手、水と水、火と火、大と大、衣と衣、網と網、衣と衣、は、従来同一部首内に排列されているが、字形が著しく違っているので、分類して排列した。これらは、その字が漢字を構成するとき、扁^{ヘン}にあるか、旁^{ヤウ}にあるか、冠^{クワン}にあるかによって、字形が変化したものである。
 ハ 新たに小部の次にツ部を設け、旁・学・竟などの字を収録した。

ニ 字形は著しく違っているが同一部首として統括したものに、次の部首がある。（↓で示す部首に属する）

ネ ↓示部 王 ↓玉部 𠂇 ↓老部 艹 ↓艸部
 卩（右側） ↓邑部 卩（左側） ↓阜部 食 ↓食部

10 当用漢字の新字体と旧字体の所属部首が違った場合は、従来の部首を旧字体の上に記した。

3【及】

キエウ キエウキツ
およぶ および

11 一見、部首が明らかでない場合、また部首を誤まつて検索した場合などでも、求める漢字が容易に検出できるよう配慮した。例えば、問は口部に属するが、門部三画にも参照親字を重複して掲げた。

3【問】

モン ↓口部八画。

12 各頁の柱に、同画数の部首を、右から左に本辞典の部首排列と同じ順序に並べて記した。〔〕内にその頁の該当部首を記してあるので、求める部首の順序がわかるようになっている。

13 イ 求める漢字の所属部首がわかる場合。(この場合、所属部首をまちがえて引いてもよい)

甲 おおよその見当で直接本文を開き、柱の部首見出しで引く。

乙 部首索引で頁数を調べて引く。

丙 音訓がわかる場合は、音訓索引で引く。

ハ 総画数を数えて、総画索引で引く。

画数の数え方

14 部首内での画数を、次の例のように親字の上に記した。

B【修】

(人部の八画であることを示す)

15 画数の数え方は、「筆順指導の手引き」(昭和三十三年三月、文部省)によったが、その他、次の基準によった。

16 止・足などが他の字の構成部分となる時、例えば此・露の止・露は、従来、単体の止・足より一画少なく数えていたが、その場合も単体の数え方に統一した。

17 臣は従来六画に数えていたが、「筆順指導の手引き」によつて

七画に数えた。

当用漢字などの種類と記号

18 当用漢字・人名用漢字・補正漢字・制限漢字などは、親字の下に次の記号を用いてそれを明らかにした。

④ 当用漢字表にある一八五〇字のうち、教育漢字を除く九六九字。

⑤ 当用漢字のうち、教育漢字に指定された八八一字。

⑥ 人名用漢字別表の九二二字。

⑦ 当用漢字補正案(昭和二十九年三月、国語審議会発表)で提案された三〇字。ただし、うち二字は当用漢字であるが、字体・音訓のみ変えたもの。

△(補削) 右の補正案で削るよう提案された二八字。

□(字国) 当用漢字表などのいずれにも含まれない漢字。(この記号は、熟語の見出し漢字にも適用し、その場合は、漢字の右肩に付した、わが国で作られた漢字。

19 当用漢字音訓表に認められている音と訓をその親字の下に記した。(10の例を参照のこと)

20 音はかたかな、訓はひらがなで表記した。(この表記の方式は、熟語の読み方や説明文のルビにも応用してある。)

21 音と訓は、いずれも太字で示したが、訓の送りがなの部分は並字で示した。

漢字の使用頻度数表示

22 漢字の現代における使用頻度数を、「現代雑誌九十種の用語用字」(2)漢字表、昭和三十八年国立国語研究所報告22)によつて、参考までに揭示した。

23 右の調査は、昭和三十一年一月号から十二月号までの各部門の雑誌九十種を対象としたものであるが、その中に現われた漢字の数は三三二八字、同字の重複使用を累計した延べ数は二八〇〇九四字である。なおこの三三二八字に追跡調査に表われた一七七字を加えると、総計漢字数は三五〇五字となる。

しないように提案された漢字を、書きかえ字の下の()内に△印を付して示した。

56

【略】(掠)奪【リョウ】
同一の見出し漢字ではじまる同音同義の熟語は、同一のみだし中にまとめた。これらの漢字は、同字・正字・古字・略字などの関係にあるか、または、互いに通用して用いられる関係にあるものである。

【久】潤・久【ク】
【風概】風・概【フウ】

熟語の排列

57 熟語の排列は、字数や画数にかかわらず二・三字目の字音によって五十音順に排列した。ただし、返読するもの(親字が下にきて返り点のつくもの)は末尾においた。

熟語の読み方

58 読み方は、現代表記によって、音読みをかたかな、訓読みをひらがなで示した。また訓読みにはその文語形を()内に示した。
59 読み方が二通り以上ある場合には、次の様に示した。
イ 読み方が違っても意味が同じ場合は、並記した。

【俊馬】ベシユン・シユマ
【紅葉】ヨウフ・ジユキ

ロ 読みの違いに対応して意味が違う場合は、番号を改めて、次のように記した。

【二易】イサン ①……………②エサン……………

60 意味の理解に資するため、つとめて用例を掲げた。用例の掲げ方は、親字の場合と同様である。

61 用例中の、見出し語が三字以上のものは——で略示した。
62 特に必要なと思われるものに出典を掲げた。出典名(書名・作者と詩文の題名)は()内に示し、その場合の引例文には「」の記号を省略した。

63 人名には生卒年を西洋紀元によって説明文の末尾の()内に示した。

64 図 版

什器・器械・服飾・武器などの説明の理解に資するために、図版を豊富に掲げた。その中、青銅器・陶器などの現存するものは、できうるかぎり実物写真で示すようにした。

なお、服飾関係のものは、附録の服飾図を参照されたい。

65 附 録

附録として次のものを掲げた。これらの利用については、各項の初めに示した説明を参照されたい。

同訓異義 漢文について 文章について 漢詩について 漢字について 時刻・方位表 中国服飾図 中国歴史地図 中国主要都市名変遷表 中国歴代王朝表 中国学芸年表 中国年号表 日本年号表 草字彙

ひらがな書体表 漢字の書き順

なお、部首索引カードの裏に、歴代度量衡変遷表と度量衡換算表、裏見返しに中国現代地図を示した。

66 索引

見返しに部首索引、巻首に音訓索引、巻末に絵画索引を掲げた。また、別に単葉の部首索引カードを附し、部首検索の用に供した。

* zu(ツウ), cu(フウ), su(スウ)と区別するために ziはツ, ciはフ, siはスで示した。

7. 中国語の声母の分類表(上述の声母の表解)

発音部位 分類	送気無し		送気有り		送気無し		送気有り	
	無声	有声	無声	有声	無声	有声	無声	有声
歯擦音	b	p	m		f			
牙擦音	[p]	[p']	[m]		[f]			
歯塞音	t	t'	n					l
舌塞音	[t]	[t']	[n]					[l]
歯擦音			zh	ch	sh	r		
舌音			[ʈʂ]	[tʂʰ]	[ʃ]	[ʀ]		
歯擦音			z	c	s			
舌擦音			[ts]	[tsʰ]	[s]			
歯擦音			j	q	x			
舌擦音			[tɕ]	[tɕʰ]	[ɕ]			
軟口蓋音	g	k			h			
舌根音	[k]	[k']			[k]			

韻母の分類とその発音

8. 韻母の発音

イ. 単独音

a [a]…咽頭を十分に開き舌をさげて、きれいな「ア」音。la [la] 拉

[e]… i と n の間にある場合の音。lián [liɛn] 連
tiān [t'iɛn] 天

o [o]…唇を円くひらき、のどを十分にひらいて出す「オ」の音。pò [p'o] 破

[u]… a の後、ng の前にある場合の音。láo [lau] 勞
lóng [luŋ] 龍

e [ɛ]… (ㄛ) と表記する。唇は「エ」の形で、のどで「オ」音を出す。このㄛは母音の中でもむずかしい音の1つである。lè [lɛ] 樂

[e]… ie, üe のように結合されている場合の発音。

「エ」の音。lèi [lei] 雷 yuè [yɛ] 月

[ə]… n, ng の前にあるときの発音。gēn [kən] 根
lěng [ləŋ] 冷

er [ɛr]… (エ) と (オ) との中間の e を発音し、つづけてすばやく舌先の筋肉に力を入れごくわずかにまきあげて [r] の発音をする。ěr [ɛr] 耳

i [i]… 日本語の (イ) と同じ要領で、もっと唇を左右に強くひらき、舌に力を入れて強くはっきりした (イ) 音。lí [li] 離

[ɿ]… zh, ch, sh, r の後に自然に出る母音。shī [ʃɿ] 詩

[ɿ]… z, c, s の後に自然に出てくる音。sī [sɿ] 思

u [u]… 日本語の (ウ) 音よりももっと強くはっきりした音で、唇はつぼめて十分に前につき出し、舌は奥へ引きつけて、口腔を広くして発音する。lù [lu] 露

ü [y]…唇に力を入れてしぼるようにし、舌さきを下歯のはぐきにあて、舌全体を押し出すようにして発音する。(ユ) と (イ) の合体音。lǜ [ly] 綠

ロ. 結合音

iu [i'u]… (イ) と (ウ) の間に軽く o (オ) 音を入れて発音する。

uo [uo]…軽く u (ウ) 音を出してから o (オ) に移り、o (オ) をはっきりと発音する。

ui [u'i]…(ウ) と (イ) の間に(エ)音を入れて(ウエ)とよむ。

üe [yɛ]… (ユイ) から (エ) に移る音。

ハ. 鼻音, ng の区別

n [n]…(ン)は舌の先を上あごにあてて出す音で次の8つがある。an [an], en [ɛn], ian [iɛn], in [in], uan [uan], un [u'n], ün [yn], üan [yan]。

ng [ŋ]…(ン)は舌のつけ根がもりあがってでる音で次の8つがある。ang [aŋ], iang [iaŋ], uang [uaŋ], eng [ɛŋ], ing [iŋ], ueng [uŋ], ong [oŋ], iong [yŋ]。

9. 韻母の綴りの変化

韻母 a, o, e は単独音の場合でも、これらの韻母の前に子音がつく場合でも、a, o, e をそのまま用いる。単独音の場合の綴りの変化は以下の通りである。

イ. i (y)

i (yi), ia (ya), ie (ye), iao (yao), iou (you), ian (yan), iin (yin), iang (yang), ing (ying), ion (yong)

ロ. u (w)

u (wa), ua (wa), uo (wo), uai (wai), uei (wei), uan (wan), uen (wen), uang (wang), ueng (weng),

ハ. ü (y)

ü (yu), üe (yue), üan (yuan), ün (yun)

かな表記による中国語音一覧の解説

1. この表は中国語音を漢語拼音方案によって表記したものと、ウェード式表記、及び便宜的にかなをつかって表記したものとを対照させたものである。発音の詳細については下の各項を参照されたい。(* は注を示す。)

字母表

2. 中国語音表記に使用される26のアルファベットとその名称。

字母 Aa Bb Cc Dd Ee Ff Gg Hh Ii
名称 アー ベー ツェー デー オ エフ ゲー ハー イー

Jj Kk Ll Mm Nn Oo Pp Qq Rr
ジェ ケー エル エム エヌ オー ペー チョ アル

Ss Tt Uu *Vv Ww Xx Yy Zz
エス テー ウー ヴェー ワー シー ヤー ズェ

* Vは少数民族語・方言・外来語以外には使用しない。
音節

3. 中国語の実際の音節は「韻母」のみのものと「声母+韻母」の組み合わせによってできているものがある。韻母とは、音節のあたまにあらわれる子音を除いた部分で、例えば、hǎo(好)のao, xué(学)のueなどである。

声母とは音節のあたまにあらわれる子音で、例えば、tiān(天)のt, xià(下)のxなどである。

イ. 韻音のみのもの。è 餓 ài 愛 ào 奥

ロ. 声母+韻母のもの。dōng 東 guó 国 shān 山

漢字

4. また、中国語の音節はすべて漢字の一字に相当する。つまり漢字一字は書写の単位であると同時に、音の単位でもあるわけである。

四声

5. 中国語の一言節(一語)は、それぞれの語が基本的な四通りの音のだし方(声調)をもつ。同音語はこの声調の相違によって意味の区別ができるわけである。例えばliúという音で説明すると、

- 一声 liú 溜 *四声の記号一、二、三、四はそれぞれの音
二声 liú 流 節の主要な母音(主母音)の上に
三声 liú 柳 つけられる。
四声 liú 六

のように声調により相当する漢字は異なっている。なお、本文の凡例、31~34を参照されたい。

声母の分類とその発音

[]内は国際音標文字、()内は声母の発音のため付した韻母、ひらがなは有気音、かたかなは無気音を示す。

6. 声母の発音

イ. 両唇音 上下の唇によって調音される子音。

b[p] p[p'] m[m]

b(a) …バ音にならないように軟かい(バ)音。無気音。bā 八 bá 拔 bǎ 把

p(a) …パの有気音。pā 爬 pà 怕

m(a) …日本語の「マ」よりも上下の唇を強くかみ合

わせて出す音。má 麻 mǎ 馬

ロ. 唇歯音 上前歯と下唇による子音でf[f]音。

f(a) …下唇を上前歯にあてて発する。(フ)と(ア)の二音になってはいけない。fā 発 fà 乏

ハ. 舌尖音 舌の先端による子音。d[t] t[t'] n[n] l[l]

d(a) …ダ音にならないように軟かい(タ)音。無気音。dá 答 dǎ 打 dà 大

t(a) …タの有気音。tā 他 tà 踏

n(a) …舌尖を硬口蓋にあてて出す音。nà 拿 nà 納

ニ. 舌根音 舌の奥の部分と軟口蓋による子音。

g[k] k[k'] h[x]

g(a) …「カ」音にならないように軟かく(カ)音を出す。無気音。gā 嘎

k(a) …ガの有気音。kā 箝

h(a) …日本語の「ハ」音よりも、もつとのどの方向に力を入れて出す音。hā 哈

ホ. 舌端音 舌の前方と硬口蓋による子音。j[tc] q[tc'] x[q]

j(i) …「チ」音にならないように軟かく(チ)音を出す。無気音。jī 急 jì 己

q(i) …j(i)の有気音。qī 七 qí 其 qǐ 起

x(i) …日本語の「シ」。アルファベットのc音のような鋭いひびきはない。xī 西 xí 習 xǐ 洗 xì 細

* j, q, x に続く韻母は i または ü だけでありこの場合 ü は u でよい。ju(jü), qu(qü) xuan(xüan)

ヘ. 捲舌音 舌さきをあごにまるめあげて出す子音。zh[ʧ] ch[ʧ] sh[ʃ] r[ʃ]

zh(i) …舌全体をのどの方へひきよせ、舌の先をまるめあげて、硬口蓋にあて、息が舌さきと口蓋の間から押し出る時の音で、(チ)に似ているが、唇は上下にひらいているのではっきりした(イ)音でなく、あいまいな(イ)音が出る。無気音。

zhī 支 zhí 直

ch(i) …zhの有気音。chī 吃 chí 池 chì 赤

sh(i) …zhとほぼ同じだが舌さきは硬口蓋にふれないで、僅かに息の出る路を残しておいて(シ)音を出す。唇は上下にひらいておく。shī 詩 shí 時

r(i) …shと同じ要領で(リ)音を出す。舌さきを口蓋につけると(リ)となる。r は(リ)の濁音のようにきこえる。rì 日

* zhi, chi, shi, ri の場合, ji(チ), qi(チ), xi(シ), li(リ)と区別するためにかなではち, ち, シ, リと書きわけて。

ト. 舌歯音 舌さきと前歯による子音。z[ts] c[ts'] s[s]

z(i) …上下の歯を軽くかみあわせ、舌さきをあわせ目におさえつけて(ツ)音を発音し、唇は上下に開いたまゝ。従って母音(ウ)音はあいまいなものとなる。無気音。zī 姿 zǐ 子 zì 自

c(i) …ziの有気音。cí 詞 cǐ 次

s(i) …同じ要領で(ス)音を出す。sī 私 sǐ 死 sì 四

漢語拼音 字 母	仮 名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字 母	仮 名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字 母	仮 名	ウエード式 ローマ字
qun	チュイン	ch'ün	ta	た	t'a	ying	イン	ying
ran	ラン	jan	tai	タイ	t'ai	yo	ヨ	yo
rang	ラン	jang	tan	タン	t'an	yong	ユイオン	yung
rao	ラオ	jao	tang	タン	t'ang	you	イオウ	yu
re	ロ	jê	tao	タオ	t'ao	yu	ユイ	yü
ren	レン	jên	te	ト	t'ê	yuan	ユイアン	yüan
reng	ロン	jêng	teng	トン	t'êng	yue	ユイエ	yüeh
ri	リ	jih	ti	ティ	t'i	yun	ユイン	yün
rong	ロン	jung	tian	ティエン	t'ien	za	ツァ	tsa
rou	ロ	jou	tiao	ティアオ	t'iao	zai	ツァイ	tsai
ru	ル	ju	tie	ティエ	t'ieh	zan	ツァン	tsan
ruan	ロアン	juan	ting	ティン	t'ing	zang	ツァン	tsang
rui	ロエイ	jui	tong	トウオン	t'ung	zao	ツァオ	tsao
run	ルウン	jun	tou	トウ	t'ou	ze	ツァ	tsê
ruo	ルウオ	jo	tu	トウ	t'u	zei	ツェイ	tsei
sa	サ	sa	tuan	トアン	t'uan	zen	ツェン	tsên
sai	サイ	sai	tui	トエイ	t'u	zeng	ツォン	tsêng
san	サン	san	tun	トエン	t'un	zha	チャ	cha
sang	サン	sang	tuo	トウオ	t'o	zhai	チャイ	chai
sao	サオ	sao	wa	ワ	wa	zhan	チャン	chan
se	ソ	sê	wai	ワイ	wai	zhang	チャン	chang
sen	セン	sên	wan	ワン	wan	zhao	チャオ	chao
seng	ソン	sêng	wang	ワン	wang	zhe	チャ	chê
sha	シャ	sha	wei	ウェイ	wei	zhei	チェイ	chei
shai	シャイ	shai	wen	ウェン	wên	zhen	チェン	chên
shan	シャン	shan	weng	ウァン	wêng	zheng	チャン	chêng
shang	シャン	shang	wo	ウオ	wo	zhi	チ	chih
shao	シャオ	shao	wu	ウ	wu	zhong	チュオン	chung
she	シェ	shê	xi	シ	hsi	zhou	チョウ	chou
shei	シェイ	shei	xia	シァ	hsia	zhu	チュ	chu
shen	シェン	shên	xian	シエン	hsien	zhua	チャ	chua
sheng	シェン	shêng	xiang	シァン	hsiang	zhuai	チャアイ	chuai
shi	シ	shih	xiao	シァオ	hsiao	zhuang	チャン	chuan
shou	ショウ	shou	xie	シエ	hsieh	zhuang	チャン	chuang
shu	シュ	shu	xin	シン	hsin	zhui	チュエイ	chui
shua	ショア	shua	xing	シン	hsing	zhun	チュン	chun
shuai	ショアイ	shuai	xiong	シウオン	hsiung	zhuo	チュオ	cho
shuan	ショアン	shuan	xiu	シウ	hsiu	zi	ツ	tzü
shuang	ショアン	shuang	xu	シュイ	hsü	zong	ツウオン	tsung
shui	シュエイ	shui	xuan	シュイアン	hsüan	zou	ツォウ	tsòu
shun	シュエン	shun	xue	シュイエ	hsüeh	zu	ツウ	tsu
shuo	シュオ	shuo	xun	シュイン	hsün	zuan	ツォアン	tsuan
si	ス	ssü	ya	ヤ	ya	zui	ツォエイ	tsui
song	スウオン	sung	yai	ヤイ	yai	zun	ツォエン	tsun
sou	ソウ	sou	yan	イエ	yen	zuo	ツォ	tso
su	ス	su	yang	ヤン	yang			
suan	ソアン	suan	yao	ヤオ	yao			
sui	ソエイ	sui	ye	イエ	yeh			
sun	ソエン	sun	yi	イ	i			
suo	スオ	so	yin	イン	yin			

漢語拼音 字 母	仮 名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字 母	仮 名	ウエード式 ローマ字	漢語拼音 字 母	仮 名	ウエード式 ローマ字
hm		hm	lei	レイ	lei	neng	ノん	nēng
hng		hng	leng	ロン	lēng	ng	ん	ng
hong	ホウオン	hung	li	リ	li	ni	ニ	ni
hou	ホウ	hou	lia	リア	lia	nia	ニア	nia
hu	ホウ	hu	lian	リエン	lien	nian	ニエン	nien
hua	ホア	hua	liang	リアン	liang	niang	ニアン	niang
huai	ホアイ	huai	liao	リアオ	liao	niao	ニアオ	niao
huan	ホアン	huan	lie	リエ	lieh	nie	ニエ	nieh
huang	ホアン	huang	lin	リン	lin	nin	ニン	nin
hui	ホエイ	hui	ling	リン	ling	ning	ニン	ning
hun	ホエン	hun	liu	リョウ	liu	niu	ニョウ	niu
huo	ホウオ	huo	long	ルウォン	lung	nong	ヌウォン	nung
ji	チ	chi	lou	ロウ	lou	nou	ノウ	nou
jia	チア	chia	lu	ルウ	lu	nu	ヌウ	nu
jian	チエン	chien	luan	ロアン	luan	nuan	ノアン	nuan
jiang	チアン	chiang	lun	ロエン	lun	nuo	ヌウオ	no
jiao	チアオ	chiao	luo	ルウオ	lo	nü	ニユイ	nü
jie	チエ	chieh	lü	リュイ	lü	nüe	ニユイエ	nüeh
jin	チン	chin	lün	リュアン	lün	o	オ	o
jing	チン	ching	lüe	リュイエ	lüeh	ou	オウ	ou
jiong	チウォン	chiung	lün	リュン	lün	pa	パ	p'a
jiu	チョウ	chiu	m	ム	m	pai	パイ	p'ai
ju	チュイ	chü	ma	マ	ma	pan	パン	p'an
juan	チュイアン	chüan	mai	マイ	mai	pang	パン	p'ang
jue	チュイエ	chüeh	man	マン	man	pao	パオ	p'ao
jun	チュイン	chün	mang	マン	mang	pei	ペイ	p'ei
ka	カ	k'a	mao	マオ	mao	pen	ペン	p'ēn
kai	カイ	k'ai	me	モヲ(マ)	mē	peng	ポン	p'ēng
kan	カン	k'an	mei	メイ	mei	pi	ピ	p'i
kang	カン	k'ang	men	メン	mēn	pian	ピエン	p'ien
kao	カオ	k'ao	meng	モン	mēng	piao	ピャオ	p'iao
ke	ケ	k'ē	mi	ミ	mi	pie	ピエ	p'ieh
ken	ケン	k'ēn	mian	ミエン	mien	pin	ピン	p'in
keng	コン	k'ēng	miao	ミアオ	miao	ping	ピン	p'ing
kong	クウォン	k'ung	mie	ミエ	mieh	po	ポ	p'o
kou	コウ	k'ou	min	ミン	min	pou	ポウ	p'ou
ku	ク	k'u	ming	ミン	ming	pu	プ	p'u
kua	クア	k'ua	miu	ミョウ	miu	qi	チ	ch'i
kuai	クアイ	k'uai	mo	モ	mo	qia	チア	ch'ia
kaun	クアン	k'uan	mou	モウ	mou	qian	チエン	ch'ien
kuang	クアン	k'uang	mu	ムウ	mu	qiang	チアン	ch'iang
kui	クエイ	k'ui	n	ン	n	qiao	チアオ	ch'iao
kun	クエン	k'un	na	ナ	na	qie	チエ	ch'ieh
kuo	クウォ	k'uo	nai	ナイ	nai	qin	チン	ch'in
la	ラ	la	nan	ナン	nan	qing	チン	ch'ing
lai	ライ	lai	nang	ナン	nang	qiong	チウォン	ch'iung
lan	ラン	lan	nao	ナオ	nao	qiu	チョウ	ch'iu
lang	ラン	lang	ne	ナヲ(ナ)	nē	qu	チュイ	ch'ü
lao	ラオ	lao	nē	ネ	ne	quan	チュイアン	ch'üan
le	ロ	lē	nen	ネン	nēn	que	チュイエ	ch'üeh